

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	なみあい高原ブランド育成事業
事業主体 (連絡先)	浪合観光協会 電話 0265-47-2001
事業区分	・いいはな(1,187m)治部坂高原を守ろう。 ・地域の特産品「なみあいとうもろこし」を未来へつなげよう ・なみあいの星空を観光資源として売りだそう
事業タイプ	<input checked="" type="radio"/> ソフト / <input type="radio"/> ハード / <input type="radio"/> ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)
総事業費	2,962,441 円 (うち支援金: 2,950,000 円)

事業内容

いいはな(1,187m)治部坂高原を守ろう



地域の特産品

「なみあいとうもろこし」を未来へつなげよう



なみあいの星空を観光資源として売りだそう



※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	なみあい高原ブランドの育成事業
事業主体 (連絡先)	浪合観光協会 電話 0265-47-2001
事業区分	いいはな(1,187m)治部坂高原を守ろう
事業タイプ	ソフト / ハード / ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)
総事業費	856,200円 (うち支援金: 950,000円)

事業内容

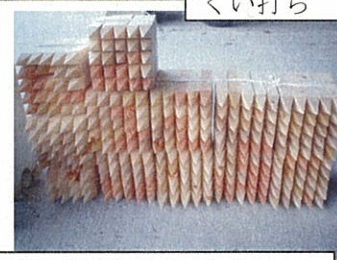
高原内のエリア内を調査し、特色ある自然を活かした高原を地域住民が守っていく為、地域のシンボルでもあるレンゲツツジなどを、地区住民(観光協会会員含む)約50名で6月下旬作業や植樹祭など行う。

【目標・ねらい】

- 地域への愛着
- 人が訪れてみたくなる観光地づくり
- ある資源を最大限に生かす



くい打ち



自己評価 (目標達成率) 【A】



苗木 260 本



指導者による講習会

事業効果

地元住民が、以前のような賑わい取り戻す為、思いが結束し、治部坂高原の振興へ大きな影響もたらした。自らの手で植えることにより、愛着がわき、少しではあるが住民から情報発信される傾向になったように感じた。レンゲツツジ開花中は、イベントを行い、観光協会会員中心となり地域特産ブースを設けるなど、治部坂高原に賑わいをもたらす誘客や宣伝を図った。地域域住民が自信と誇りを抱くことの出来る高原である為、住んで良かった思える地域づくりへと繋がったように思える。



植樹

- 08.06.16 植樹祭現場調査・くい打ち
- 08.06.28 植樹祭・剪定・草刈り作業
- ・白樺 50 cm 47本/80 cm 40本
- ・もみじ 50 cm 83本・レンゲツツジ 80本・ミツバツツジ 10本
- 消毒 ○維持管理 など

今後の取り組み

地域への愛着をさらに深めるためには、今後も継続しなければならない。自ら手で植えることが大切である。今後は、治部坂高原一帯の景観等などにも配慮し、環境や誘客とも連携を図りながら行う。



定植後

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下

自己評価 (事業実施率) 【A】

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	なみあい高原ブランドの育成事業
事業主体 (連絡先)	浪合観光協会 電話 0265-47-2001
事業区分	地域の特産品「なみあいとうもろこし」を未来へつなげよう
事業タイプ	ソフト / ハード / ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)
総事業費	1,037,735円 (うち支援金: 1,035,000円)

事業内容

- とうもろこしの作付拡大
- 食材提供及び販売ルートの確立及び販売エリアの拡大
- パンフレットの作成 など

- 【目標・ねらい】
- 遊休地対策
 - 地元特産品の維持
 - 知名度向上(ブランド化)
 - 地域内の活性化
 - ある資源を最大限に生かす

事業効果

- 事業委託先: トンキラ農園
- 遊休地利用: 約 2,300 m²
- 作付け: 約 8,000 本 収穫 約 6,000 本
- 愛知県名古屋名駅内で情報発信・販売・食品加工等
 - ・ホテルアソシア名古屋ターミナル直売
 - 8/19~9/22 A品約 4,500 本
 - ・1.9.20階のレストラン等で9月の1ヶ月間会席メニュー(なみあいコーンのビジソワーズなどの1品料理)
 - B品約 1,500 本
- とうもろこし購入来場者増
- 連携イベントの実施 08.10.19 星月夜の里コンサート

今後の取り組み

ホテルアソシア名古屋ターミナル関係者からも、好評であり、お客さんからの反響もありました。次年度以降も継続する計画で現在打ち合わせを行っています。とうもろこし以外にもなみあい産の食材を紹介、提供し、食していただけるよう、ホテルアソシア名古屋ターミナルの全面的なご協力をいただき、今後も連携を密にしたいと考えております。また、地元農産物生産の維持を図っていかねばなりません。今回の取り組みにより、愛知県名古屋市に「南信州なみあい観光案内所」が開設できました。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下



とうもろこしパンフレット



耕作放棄地利用

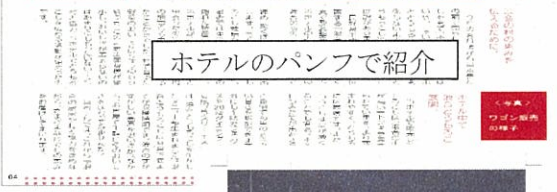
自己評価 (目標達成率) 【A】



ホテルで直売



ホテルのパンフで紹介



自己評価 (事業実施)



連携イベント

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	なみあい高原のブランド育成事業
事業主体 (連絡先)	浪合観光協会 電話 0265-47-2001
事業区分	なみあいの星空を観光資源として売り出そう
事業タイプ	ソフト / ハード / ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)
総事業費	1,068,286円 (うち支援金: 1,065,000円)

事業内容

- ・パンフレット作成
- ・大型タペストリー作成
- ・天体望遠鏡双眼鏡購入
- ・地元スターウォッチング
- ・星空観望会の実施 など



地元スターウォッチング



国際交流観望会

【目標・ねらい】

- 環境保全(公害など)についての取組が地域で考える。
- 観光(日帰り宿泊)客の入込増及び経済効果。
- トヨタ関連企業保養施設との連携強化
- 「星」の知名度向上(ブランド化)
- ある資源を最大限に生かす など



大型タペストリー



星月夜の里パンフ

自己評価(事業実施率)【A】

事業効果

- 南信州なみあい星月夜の里パンフレット 10,000部
「星」「環境」「宿泊」の連携。
- 大型タペストリー15枚(地区内観光施設・飯田市・名古屋市)
- 天体望遠鏡5台 双眼鏡6台 購入
- 観望会
 - ・国際交流 実施日 08.07.12
 - ・スターウォッチング 実施日 08.08.21 / 09.01.24
今年で3年目。光害等についてもスライド等を使い、学ぶ機会を提供。
 - ・イベント 実施日 08.10.11



天体望遠鏡・双眼鏡購入

今後の取り組み

さまざまな星座(星)が観ることにより、地域で「環境維持」「観光資源化」などへの活動へ取り組む、きっかけづくりとなりました。今回の企画により、多くの方に阿智村なみあいの「日本一の星空」を知っていただくことができ、この環境を地域の宝とし、「星」から地域にお金が落ちる仕組みを地域内の宿泊施設等と連携を強化し、宣伝誘客を図り、地域全員で力を合わせ取り組み、次世代を担う子供たちの為に「なみあいの星空観望会」を今後も継続していきます。

自己評価(目標達成率)【A】

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。